

嶺北地域在宅医療介護連携推進事業コーディネーターの森本です。
8月に行った研修会について報告します。

【事業報告】

- 日時：令和3年8月5日（木）18時半～
- 開催場所：大豊町役場
- 講演内容：「あなたの健康を支える栄養について～栄養の基本を学ぼう～」
- 講師：大豊町 地域福祉課 管理栄養士 松岡政子氏



保健・福祉・介護・医療職従事者を対象に、研修会を開催しました。今年度第1回目の研修テーマは「栄養」と題して、丈夫な体を作るための基本的な栄養学について学びました。今回からオンラインでの参加も可能となり、多くの方が参加されました。



内容を皆さんにもご紹介

栄養バランスを考えて食事を作るのは、とっても大変ですよね。「1日〇〇グラムの栄養を摂ってください」と聞いて、「数字で言われたってわからない！」と思ったことはありませんか？

そんなときは手計法（てばかりほう）をお勧めします。これなら簡単に1日に必要な栄養バランスがわかりますよ。バランスのよい食事はフレイル予防になります。

皆さんもぜひ試してみてくださいね。



大豊町人権学習講演会を開催します

町民の皆さんを対象に、人権学習講演会を開催します。



【日時】10月5日（火）午後7時～

【場所】大豊町役場 2階議場

【講演テーマ】「みんなが安心して過ごすために」

(新型コロナウイルス感染症に関連する差別や誹謗中傷について)

講師：神野 博教 氏（高知県教育委員会事務局 主任社会教育主事）

日本国内で新型コロナウイルス感染症が発生してから、早くも1年半が経過し、未だ収束のめどが見えない状態が続いている。その中で、コロナ禍での感染者や医療従事者への差別・誹謗中傷も問題視されています。そこで、新型コロナウイルス感染症に関連する、差別や誹謗中傷についての講演会を開催します。見えないコロナウイルスは、いつどこでだれが感染するかわかりません。この機会に、みんなが安心して過ごすため、差別をしない・されないためにどうしたらよいか一緒に考えてみませんか。

第12回 四国三郎吉野川源流・利水域交流美術展覧会を開催します

四国三郎吉野川源流・利水域交流美術展覧会は、今年で12回目を迎えます。

この展覧会は、四国のいのち、早明浦ダムを擁する吉野川の豊かな水資源を生みだす源流域と、その恵みを活かす利水域の住民が、日常の文化活動のなかで創作した優れた美術作品を展示、公開し、地域住民の美への関心を高めるとともに、豊かな「自然」「人」「もの」の相互の交流を目的として開催されています。

【会期】10月8日（金）～10月10日（日）午前9時～午後6時まで

【場所】総合ふれあいセンター 3階多目的ホール

※大豊町の会期後は、大川村、本山町、土佐町を巡回します。

絵画、書道、写真、彫塑・工芸の4部門の作品が展示されます。
芸術の秋に、皆さんの力作をぜひ鑑賞しに来てください。



※いずれも天候や新型コロナウイルス感染症対策等の状況により、中止になる場合があります。

問い合わせ先 教育委員会 人づくり班 笹岡